

阿南工業高等専門学校

国立

専攻科構造設計工学専攻

入学定員：8名 修業年限：2年《平成8年4月1日：認定》

専攻科電気・制御システム工学専攻

入学定員：8名 修業年限：2年《平成8年4月1日：認定》

【所在地・問い合わせ先】

〒774-0017 徳島県阿南市見能林町青木265

阿南工業高等専門学校 学生課課長補佐

TEL0884 (23) 7142

ホームページアドレス <http://www.anan-nct.ac.jp/>

E-mailアドレス g-hosagakusei@anan-nct.ac.jp

学 生 募 集 の 概 要

1 出願資格

<各専攻共通>

(1) 推薦による選抜

次の①～⑦のいずれかに該当し、出身（在籍）学校長の推薦を得た者で、⑧～⑫を満たしていること。

- ① 高等専門学校を卒業した者（平成22年3月卒業見込みの者を含む）
- ② 短期大学を卒業した者（平成22年3月卒業見込みの者を含む）
- ③ 専修学校の専門課程を修了した者（平成22年3月に修了見込みの者を含む）のうち学校教育法第132条の規定により、大学に編入学することができる者
- ④ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者（平成22年3月に修了見込みの者を含む）
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者（平成22年3月に修了見込みの者を含む）
- ⑥ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（平成22年3月修了見込みの者を含む）
- ⑦ その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- ⑧ 本校4年次以降開講する英語総合、法学、哲学、日本語の表現及び英語の語彙・文法に相当する科目について90時間以上の学習時間（講義の開講時間数）を保証された単位を取得している者又は取得見込みである者
なお、出願時にはこれらの科目の「シラバス」を添付すること（本校出身者を除く）
- ⑨ 阿南工業高等専門学校教育プログラム履修に関する規則及び阿南工業高等専門学校専攻科の学業成績評価に関する規則に定める科目に相当するもの（ただし、本校4、5年次に開講する科目のみ）で、履修した科目の学業成績の平均点が75点以上である者
- ⑩ 学士水準の技術者教育プログラム開始学年（本校では本科第4学年）以降に受験したTOEIC公開テスト又はTOEIC IIPテストにおいて、400点以上の成績を有する者
- ⑪ 学業成績及び人物が優れていると認められる者
- ⑫ 合格した場合、入学する意志が確実である者

(2) 学力による選抜

次の①～⑦のいずれかに該当し、かつ、⑧を満たしていること。

- ① 高等専門学校を卒業した者（平成22年3月卒業見込みの者を含む）
- ② 短期大学を卒業した者（平成22年3月卒業見込みの者を含む）
- ③ 専修学校の専門課程を修了した者（平成22年3月に修了見込みの者を含む）のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- ④ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者（平成22年3月に修了見込みの者を含む）
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者（平成22年3月に修了見込みの者を含む）
- ⑥ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（平成22年3月修了見込みの者を含む）
- ⑦ その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- ⑧ 本校4年次以降開講する英語総合、法学、哲学、日本語の表現及び英語の語彙・文法に相当する科目について90時間以上の学習時間（講義の開講時間数）を保証された単位を取得している者又は取得見込みである者
なお、出願時にはこれらの科目の「シラバス」を添付すること（本校出身者を除く）

(3) 社会人特別選抜

企業等に在職する者で、次の①～⑦のいずれかに該当し、かつ、⑧を満たしていること。また、所属する企業等の長が勤務成績、人物ともに優れていると認め推薦する者で、かつ、合格すれば在職のまま本校専攻科へ入学が可能である者

- ① 高等専門学校を卒業した者
- ② 短期大学を卒業した者
- ③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- ④ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑦ その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

- ⑧ 本校4年次以降開講する英語総合、法学、哲学、日本語の表現及び英語の語彙・文法に相当する科目について90時間以上の学習時間（講義の開講時間数）を保証された単位を取得している者又は取得見込みである者
なお、出願時にはこれらの科目の「シラバス」を添付すること（本校出身者を除く）

2 選考方法

＜各専攻共通＞

(1) 推薦による選抜

推薦書、調査書、及び面接（専門科目に関する口頭試問を含む。以下同じ。）により行う。なお、提出された推薦書等の出願書類の記載内容により、面接を免除する場合がある。

(2) 学力による選抜

調査書、数学及び英語の筆記試験並びに面接によって行う。

(3) 社会人特別選抜

英語筆記試験、企業等の長から提出された推薦書、調査書及び面接により行う。ただし、出願日前2年以内にTOEIC公開テスト又はTOEIC I Pテストにおいて400点以上の成績を有する者は、英語筆記試験を免除する場合がある。

3 出願期間及び試験日

＜各専攻共通＞

(1) 推薦による選抜

出願期間：平成21年5月26日（火）～5月28日（木）

試験日：平成21年6月6日（土）

(2) 学力による選抜

①前期

出願期間：平成21年6月16日（火）～6月19日（金）

試験日：平成21年6月27日（土）

②後期

出願期間：平成21年9月28日（月）～9月30日（水）

試験日：平成21年10月10日（土）

(3) 社会人特別選抜

出願期間：平成21年9月28日（月）～9月30日（水）

試験日：平成21年10月10日（土）

4 検定料及び学費

＜各専攻共通＞

検定料 16,500 円

入学料 84,600 円

授業料 234,600 円（年額）